

News Release

2020年11月5日

九州大学発ベンチャー「QPS研究所」への出資について

株式会社福岡フィナンシャルグループ（取締役会長兼社長 柴戸 隆成、以下「FFG」）傘下の株式会社FFGベンチャービジネスパートナーズ（代表取締役社長 福田 知）は、運営するファンドから、株式会社QPS研究所（代表取締役社長 大西俊輔、以下「QPS研究所」）に対して100百万円の追加出資をいたしました（2017年10月に100百万円を出資済み）。

QPS研究所は、九州大学で20年以上研究されてきた人工衛星技術を承継した宇宙スタートアップで、九州の地場企業とともに宇宙技術開発に取り組んできました。現在は世界初の高精細小型SAR(※)衛星を開発し、2025年を目標に36機を打ち上げてコンステレーションを組むことで、夜間や悪天候にも左右されず地球上のほぼすべての場所を24時間観測できる準リアルタイム観測データサービス提供の実現を目指しています。

2019年12月には九州の地場企業と作り上げた1号機「イザナギ」をインドから打ち上げ、アンテナの展開、データの高速ダウンリンク(※)、SARの送信等、主となるポイントはクリアできており、初期運用の段階でSAR衛星機能の約95%を実現できました。今回の資金調達により、世界を代表する宇宙スタートアップとして更に発展されることを期待しています。

FFGは、スタートアップへの出資のほか、お客さまのニーズや企業ステージに応じた最適なソリューションの提供により、地域経済発展への貢献に努めてまいります。

※SAR（合成開口レーダー）

電波を使用して地表の画像を得るレーダー。雲や噴煙を透過し昼夜問わず観測することができる点が特徴。

※ダウンリンク

宇宙の衛星からアンテナを使用して地上無線局に向けて発射される電波の通信経路。

記

投資先企業

企 業 名	株式会社QPS研究所
代 表 者	大西 俊輔（代表取締役社長）、市來 敏光（代表取締役副社長）
所 在 地	福岡県福岡市中央区天神1丁目15番35号
設 立	2005年6月
主 な 事 業 内 容	<ul style="list-style-type: none"> ・小型SAR衛星、搭載機器の開発 ・衛星観測による準リアルタイムデータ提供サービス ・上記に関する技術コンサルティング <p>URL : https://i-qps.net/</p>

以 上

《 本件に関するお問合せ先 》

(株)FFGベンチャービジネスパートナーズ 投資事業部 担当：大原

TEL 092 - 723 - 2139